



令和3年度 校長だより

令和3年4月7日(水)

# 大野の風

No. 1

文責 松下 義彦

## 新年度のスタートにあたり

みなさん、こんにちは。令和3年度が今日からスタートします。今年度も、校長だよりを通して、みなさんの頑張りや校長先生の思いを伝えていきたいと思えます。まずは、始業式でみなさんにお話した内容を掲載します。本年度、みなさんが目指す姿を再度確認して、一人一人が意識して、様々な活動に取り組んでください。

今日から、令和3年度が始まりました。

3年生は最上級生として、本校を代表する顔になります。昨年度はできなかった多くの行事も、本年度は新型コロナウイルス感染拡大防止の取組を徹底しながら、実施していきたいと考えています。そうなれば、体育祭、中体連や文化祭など、たくさんの行事等のリーダーとして活躍の場があります。いろいろな場面で、リーダーになるということは、後ろについてきている後輩への責任を背負うということです。3年生には、真のリーダーとしていろいろな場面で、みんなに感動や達成感を味わわせてくれる人になって欲しいと思えます。

2年生は、9日に入学してくる新1年生を様々な活動で引っ張っていく学年になります。今までのように、上級生に頼るだけの気持ちではなく、学習でも運動でも部活動でも自分から積極的に動き、後輩から頼られる先輩になって欲しいと思っています。

さて、新学期を迎えるにあたって、みなさんには次の三つの姿を目指し、努力して欲しいと思っています。

一つ目は、「**自他の人格や個性を尊重し、人を大切にできる生徒**」になってください。

この大野中学校には、今度入学してくる新1年生も含めると、約500名の生徒が生活をします。一人一人顔や体つきが違うように、考え方も人様々です。自分と同じ考えの人ばかりではありません。そういった人たちと同じ空間で生活していくためには、自分のことだけを主張するのではなく、周りの人を嫌な気持ちにさせない言葉や行動、他の人が言っていることに耳を傾ける態度、人のいろいろなことを受け入れる大きな心で、お互いに思いやりの心を持ち、みんなが気持ちよく学校生活を送れるようにしてください。

二つ目は、「**学力の向上に意欲的に取り組み、最後まで粘り強くやり抜く生徒**」になってください。

学校は勉強する場です。授業で習う全ての教科で、これから先、みなさんが生きていく上で大切な知識を身につけなければなりません。勉強が苦手な人もいるかもしれませんが、1時間1時間の授業を大切に、家庭学習の時間を定着させ、宿題や復習を行い、こつこつと努力をしていきましょう。勉強したからといってすぐに結果には表れないかもしれませんが、粘り強くこつこつと最後まで取り組むことにより、その努力はきっといつか花開くはずですよ。

三つ目は、「**心身ともにたくましく、自分の言動を律する生徒**」になってください。

私たちが生活する上で、心も体も健康が一番です。しかし、最近では、ゲームやスマートフォンに依存しすぎて、生活リズムを崩し、睡眠や運動に支障をきたし、精神的にも身体的にも不調を訴えている若者が多くなっているという報告を聞きます。自分の心身の健康のために、ゲームやスマホの使用について自分なりのルールを作って、行動を制限するなど、自分の感情をコントロールできる人になってください。

以上、本年度目指して欲しい三つの姿を意識して学校生活を送ってください。

最後になりますが、今、みなさんは、新しい学年・学級になり、どんな学級だろうか、どんな友達ができるだろうかと不安ばかりだと思います。でも、先生が言いたいことは、「前を見て進んでください。」ということです。昨年度が良かった、前のクラスが良かったと悔やんでも仕方ありません。有名なアニメキャラクターのドラえもんの中ででてくる言葉に次のような言葉があります。「**過ぎたことを悔やんでも、しょうがないじゃないか。目はどうして前についていると思う？ 前向きに進んでいくためだよ。**」

今からこの学年を、学級をどのようにするのは、君たち次第です。こんな学年にしたい、こんな学級にしたいと夢を持って、様々な活動に取り組んでください。